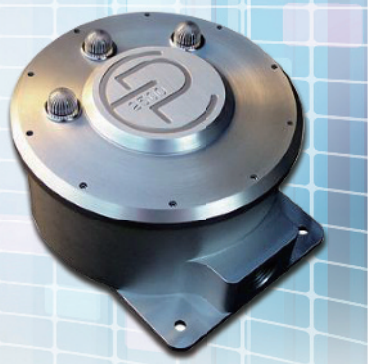
電力品質を改善して省エネとCO2削減

電力品質改善装置 －EPシリーズ

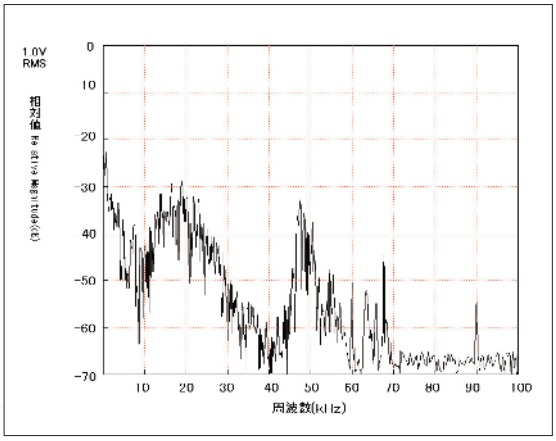
今日、社会問題となっている省エネ対策、CO2削減は電力品質を改善することにより大きな効果が期待できます。
現在、交流電力を必要とする負荷装置は高周波の発生原因となることが多く、その高周波ノイズにより電力効率の低下、及び機器内部の発熱による機器障害も多くなっています。 これらの原因を改善させる製品としてEPシリーズ電力品質改善装置が最適です。



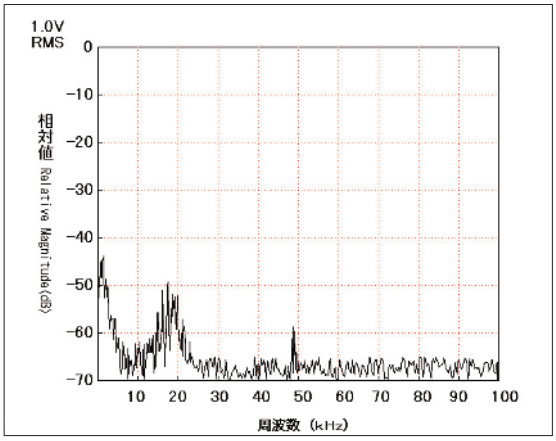
- EPシリーズはその特許技術により、ノイズをグラウンド(アース)に逃がさず、EPの本体の中で吸収・熱変換し消失させ確実に電源品質を向上させます。そして、高周波ノイズが要因となる損失を改善させ、設置回路のエネルギーロスを5%～15%削減し省エネルギーを実現する事ができます。
- EPシリーズは高周波ノイズ・サージ抑制機能を一つにパッケージ化した製品です。
高周波ノイズの削減だけではなく、雷害対策にも有効です。
- EPシリーズは、回路に並列接続のためコンパクトに設計されており、設置スペースを最小にすることができます。

高周波ノイズの削減

＜EP設置前　L-N間＞



＜EP設置後　L-N間＞

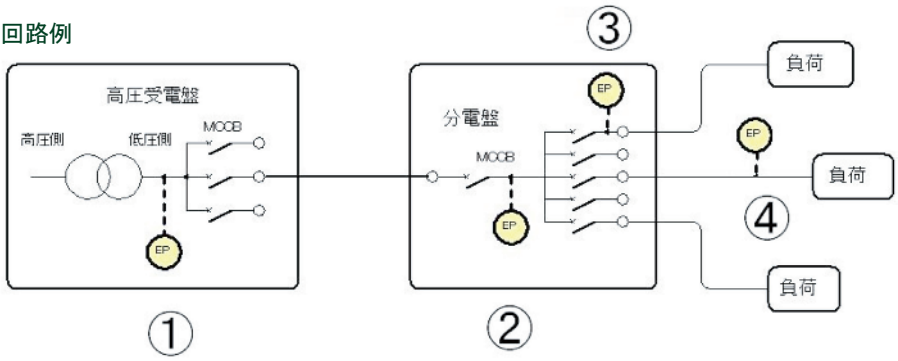


上記は高周波の測定値をグラフ化したものです。 EPシリーズ設置前と比較しても設置後の18kHz、48kHz周波数帯の減衰が-20db以上となり、電力品質が改善された事を確認できます。

EPシリーズの効果的な設置場所

最適なEPシリーズの設置場所と、その効果は環境によりケースバイケースです。　営業担当がご相談に乗ります。　二重化電源など並列の場合は負荷からの配線が集中する分電盤・その他負荷が集中するポイントとなるモーターコントロールセンター（MCC）、バスダクト等・変電設備（キュービクル）に設置します。

接続回路例



①上流からのノイズを抑制します。
②下流からのノイズを抑制します。
③1に設置できない場合、上流からのノイズを２で抑制し、下流からのノイズを③で抑制します。
④負荷からの影響が多い場合に個々の回路に取り付けることもあります。

適用アプリケーション

モーターなどノイズを発生させるラインを持った工場、データセンター、オフィス、機器の誤作動が許されない医療機関、ホテル、ショッピングセンター、パチンコホールなど業種を選ばず採用されています。

EPシリーズはメンテナンスフリー

EPシリーズは磨耗劣化する部品を持たないためメンテナンスは不要で、基本的に半永久的に使用できます。　ただし、許容以上の直撃雷などの大きなエネルギーが発生すると、EP自身を犠牲にしてお客様の負荷を保護しますので、その場合は交換が必要となります。

製品保証

EP2000/EP2500は設置後3ヵ年の製品保証としております(許容以上の直撃雷等の過度電流による障害を除く)。

EP2000/2500概略仕様

項　目	EP2000	EP2500
配線方法	並列接続	
定格電圧	100V、200V及び400V	
高周波フィルター特性:	60Hz～700kHzまで40dB減衰	
サージ耐圧(誘導雷対応):	12,500A	80,000A
稼動表示	稼働中LED点灯	

*このカタログに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
*当パンフレット記載の内容は、予告なしに仕様・デザイン等を変更する事がありますので、あらかじめご了承下さい。

N10-1302R5
日本電算設備株式会社
〒104-0033 東京都中央区新川1-22-11永代ビル
TEL：03-6228-3600／FAX：03-3553-2233
http://www.nissetsu.co.jp/
大 阪 支 店　：06-6300-5777　札幌営業所　：011-271-1663　仙台営業所　：022-225-1506　名古屋営業所：052-757-8333
四国営業所　：088-824-8636　福岡営業所　：092-714-1066　沖縄営業所　：098-870-9737
※当パンフレットに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。また記載内容は、予告なしに仕様・デザイン等を変更する事がありますので、あらかじめご了承下さい。